

旅立ち

社会福祉法人しらとり会
利用者通信（NO. 45）
平成31（2019）年1月4日発行

今月は、5名の方からの投稿です。



同志社大学物語 — established 1875 — (vol. 7)

「共通一次 850 点超えようぜ。」と無謀なことを考えていた。英語、数学、国語、日本史、倫社、生物、地学何が足を引っ張っていたかというと現国の作者の考えがよく分からぬ四者択一と、全体的に得点不足で、どうしようもなかった。

予備校のクラス落ちしなかった割には、思ったような点数が取れなかつた。英語のM先生には、可愛いがってもらつたが、関西の難関国立大学文系学部に届くには、痛すぎる点数だつた。

(Y. Y.)

落語・相の手都々逸・カレンダー

- 「大坂なおみカレンダーを買いました」。
(特徴は?)
「ネット販売なんです」。
- 「AKBカレンダーを買いました」。
「ヶ月が48日有ります」。

(岡本
祐子)



- 医療職や福祉職が法律を嫌う意味が理解出来ない。
- 自己意思尊重の任意入院も精神保健福祉法に規定が無ければ出来ない。
- 精神科医の病院における業務も非病院における業務も規則で決まってなければする事は出来ない。
- 措置鑑定等非病院における業務従事中はみなし公務員であり、刑罰法令も適用されるし、よって職権濫用罪や特別公務員暴行陵虐致死傷罪も適用される。
- 法律による権利義務が保証されているから仕事が出来るのだ。
- 個人によるばらつきのない誰もが守られるべき道徳が法律である。
- 専門職の理解不足。

(加藤忠男)

【投稿の募集】

利用者の皆様からの投稿をお待ちしています。
次回の締切は、1月15日(火)です。
『旅立ち』編集委員：加藤、本川、A.-Z.、H.A.